市場営業部 為替営業第二チーム

# **MIZUHO**

One MIZUHO

# みずほCustomer Desk Report 2019/09/03 号(As of 2019/09/02)

U) / / G C G C C	CHICK DOOK	7 10 01 20 101	00/02/		
【昨日の市況概要	]			公示仲值	106.13
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	106.14	1.0990	116.68	1.2153	0.6726
SYD-NY High	106.40	1.0999	116.77	1.2175	0.6735
SYD-NY Low	105.88	1.0958	116.38	1.2036	0.6711
NY 5:00 PM	106.26	1.0966	116.47	1.2063	0.6717
NY DOW	-	-	日本2年債	-0.3000	1.00bp
NASDAQ	-	-	日本10年債	-0.2700	1.00bp
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	20,620.19	▲ 84.18	米国5年債	ı	-
TOPIX	1,505.21	<b>▲</b> 6.65	米国10年債	ı	-
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	-0.7030	0.10bp
ロンドンFT	7,281.94	74.76	英10年債	0.4140	▲ 6.20bp
DAX	11,953.78	14.50	豪10年債	0.9060	1.70bp
ハンセン指数	25,626.55	<b>▲</b> 98.18	USDJPY 1M Vol	7.93	▲0.10%
上海総合	2,924.11	37.87	USDJPY 3M Vol	7.78	▲0.09%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	7.55	▲0.08%
WTI	=	-	USDJPY 1M 25RR	-1.65	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	8.55	0.04%
ドルインデックス	98.92	0.00	EURJPY 6M Vol	8.24	0.02%

東京時間のドル円は106.14レベルでオープン。米中の追加関税発動を受け、朝方は105円台後半まで下落したものの、すぐに 反発して106円台付近で推移。その後、市場予想を上回った中国経済指標や中国の株高を受けてドル円は底堅くなり、 106.18レベルで海外時間に渡った。

ロンドン市場のドル円は、106.18レベルでオーブン。米中追加関税の発動が9月1日に実施となり一旦市場の注目を集めたイベントを通過、米市場がレードーデーで休場となる中で特段目立ったペッドラインが見当たらず、ドル円は106円台前半の狭いレンジで推移。米中貿易交渉が9月会合設定に難航とのペッドラインよりカローズにかけてドル円は下落も106.36レベルでカーズ。ボンドルは、1.2170レベルでオーブ、ションソン英首相が合意なき離脱反対派に対し厳正処分の方針と伝わるとボンド売りとなり、その後、英8月製造業PMIが市場予想を下回り7年ぶりの低水準となるとボンドは下げ幅を拡大。ボンドドルは1.2077レベルまで下落しカローズ。(ロンドントールフリー 00531 444 179 川田)

ユ | (休:

京

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに配載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずは銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

#### 【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
9月2日	10:45	中	財新·製造業PMI	8月	50.4	49.8
	16:55	独	マークイット・製造業PMI確報	8月	43.5	43.6
	17:00	欧	マークイット・製造業PMI確報	8月	47.0	47.0

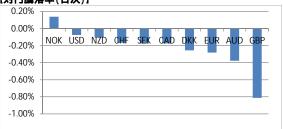
#### 【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
9月3日	10:30	豪	小売売上高(前月比)	7月	0.2%	0.4%
	13:30	豪	RBAキャッシュレート	-	1.00%	1.00%
	22:45	米	マークイット・製造業PMI・確報	8月	50.0	49.9
	23:00	米	ISM製造業景況指数	8月	51.2	51.2
	23:00	米	建設支出(前月比)	7月	0.3%	-1.3%
9月4日	06:00	米	ローゼングレン・ボストン連銀総裁 講	寅 -		

# 【ドル円相場】

# 【対円騰落率(日次)】





## 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY					
想定レンジ	105.60 - 106.60	1.0900-1.1020	115.80 - 117.00					

## 【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は狭いレンジでの推移。米国による対中追加関税発動を受け、ドル円は東京時間早朝に105円台後半まで下落するも程なく106円台を回復。ロンドン時間にかけて一時106.40までじり高に推移するも、米中両国の通商交渉当局者が今月行う予定の会合日程を調整できていないとのヘッドラインが伝わると米中通商問題への懸念からドル円は106円台前半まで下落。米国市場がレーバーデーの祝日で休場となり市場参加者が少ない中、その後は106円台前半での散漫な推移が続いた。

本日は、ISM製造業景況指数などの米経済指標の発表を複数控えているが、9月FOMCにおいて利下げがほぼ織り込まれている状況において、よほど市場予想からのかい離が無い限り相場が動意づく蓋然性は乏しいか。基本的にはドル円は106円台前半での方向感の乏しい展開を想定しているが、引続き警戒感が強まる米中通商交渉の動向に注視したい。

